

文部省指導要領準拠
監修・家庭教師センター学習館

化学(元素記号マスター)

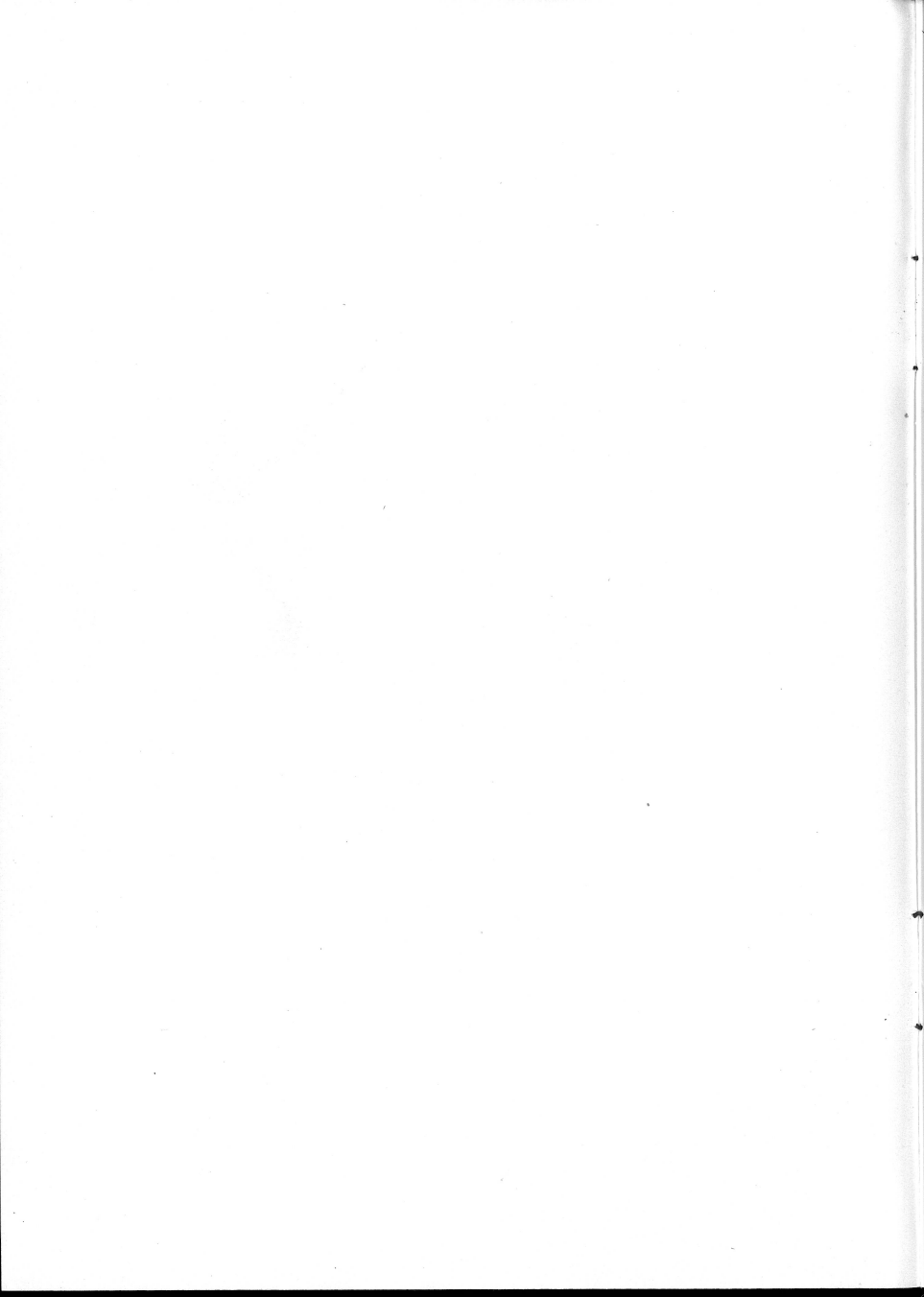
セガ・パソコン用
ソフトウェア

ソフトウェア取扱説明書

SEGA®



STRATFORD C.A.I.



〔著作者より〕

C.A.I.とは、Computer Assisted Instructionの略で、「コンピュータを補助手段として用いる教育システム」という意味になります。ストラットフォード・コンピュータセンターは、このC.A.I.用ソフトの開発を目的に設立されました。

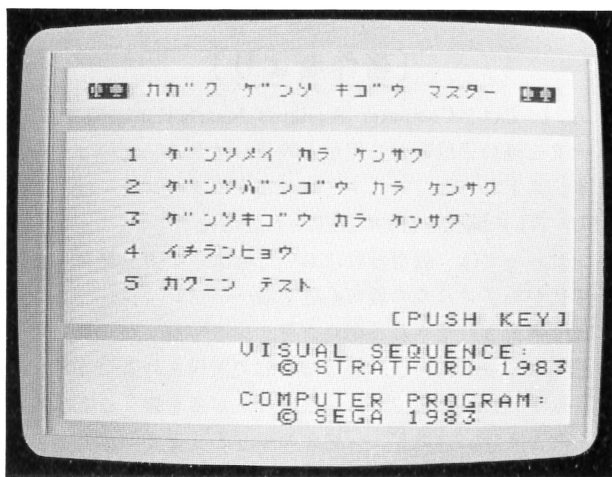
コンピュータは、教育分野においても大きな力を発揮します。1920年代からアメリカの教育心理学者——ブレッシーやスキナーによって研究されてきた「プログラミング学習」が、コンピュータの活用によって、いま一層明確な形で実現されるようになりました。しかし、言うまでもなく教育のすべてを担うことはできません。たとえば、コンピュータとのやりとりをキーボードで行うために、字を覚えたり考えをまとめるのに大切な「手で書く作業」が、学習者に欠如してきます。これを補うためには、必ずノートや鉛筆を用意して、できるだけ「手で書くこと」が必要になります。すべてをコンピュータに頼るのではなく、あくまでも補助として活用することが大切です。

ストラットフォードでは、姉妹会社「家庭教師センター学習館」で培われたノウハウをもとに、現役教師をはじめとする多くの教育関係者のご協力を得て開発を進めております。また、作品の内容も、生徒たちが楽しく学習できるように、ゲーム形式を取り入れ、文部省の学習指導要領に準拠した形で作成しております。

このたび株式会社セガ・エンタープライゼスのご協力を得て、同社のパソコン用ソフトウェアとして、このカートリッジを世に贈ることになりました。

開発にあたっては、細心の注意を払うよう心がけておりますが、万一お気付の点や、ご意見ご希望がありましたら、ご教示くださるようここにお願い申し上げます。

ストラットフォード・コンピューターセンター株式会社
教育事業部



学習内容のセレクション

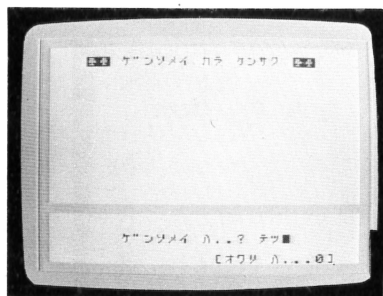
カートリッジをさし込み、電源をONにすると、学習内容をセレクトする画面があらわれます。(図A参照)

学習内容は、

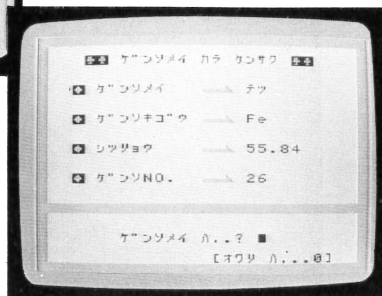
〈セレクト・ナンバー〉

1. ゲンソメイ カラ ケンサク
2. ゲンソバンゴウ カラ ケンサク
3. ゲンソキゴウ カラ ケンサク
4. イチランヒョウ
5. カクニン テスト

にわかれています。セレクト・ナンバー1～4までが予習篇です。予習篇で充分マスターしてから、5のカクニン テストに進んでください。それぞれのセレクト・ナンバーを押せば、例えばゲンソメイカラ ケンサクなら1ですから、キーボードの「**1**」キーを押すと、その学習内容の画面に変わります。



B









C



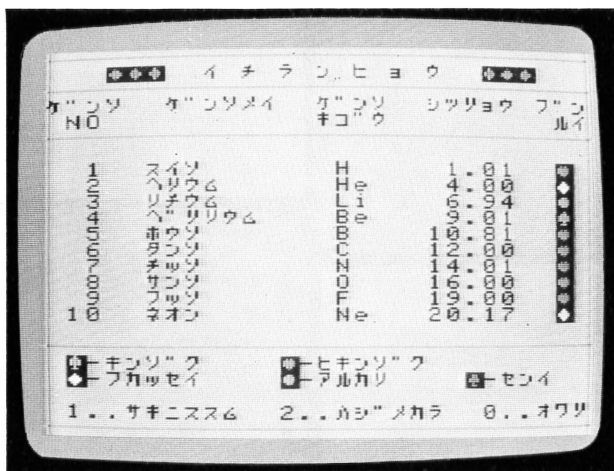
予習①

予習をしましょう。まず、ゲンソメイ カラ ケンサクから始めましょう。これは、元素名をカタカナでタイプすると、その元素記号、質量、元素ナンバーをコンピュータが教えてくれる項目です。

ここで、カタカナでタイプする時の注意点を述べます。画面下に  が点滅しています。これは英数モードのカーソルですから、キーボードの一番下に配列してある  キーを押してください。  が  に変わり、カナモードになりました。では、カタカナでタイプしましょう。なお、濁音(ゝ)は  キーで、半濁音(゜)は  ことができます。また、幼音(例：シャカイのヤ)は、**[SHIFT]** キーを押しながら、ヤ、ユ、ヨを押すとつくれます。(図B参照)

カタカナで元素名をタイプしたら、**[CR]** キーで入力してください。コンピュータがその元素記号、質量、元素ナンバーを教えてくれます。

(図C参照) 途中でやめる時は、数字の0を押してから **[CR]** キーを押してください。はじめの画面にもどります。



①



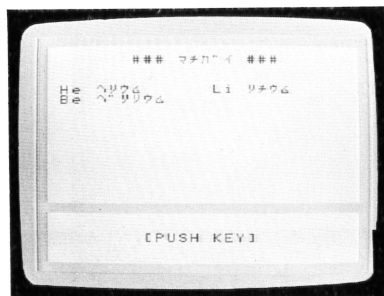
予習②

次のゲンソバンゴウ カラ ケンサクもゲンソキゴウ カラ ケンサクも同じ内容です。ゲンソバンゴウの場合は、英数モードのカーソルのまま原素番号をタイプしてください。また、ゲンソキゴウの場合は、アルファベットの大文字と小文字でタイプします。大文字は、**[SHIFT]**キーを押しながらアルファベットを押してください。なお、番号やアルファベットを押し終えたら、必ず**[CR]**キーを押して入力しましょう。

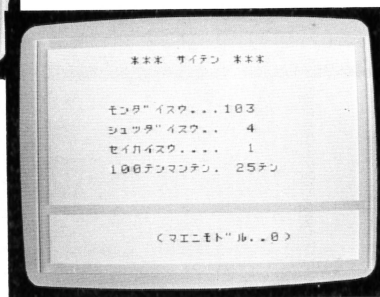
なお、キーを押し間違えた時は、**[INS DEL]**キーを使って訂正してください。

予習を終えましたら、イチランヒョウで復習しましょう。この項目は、元素番号1のスイツから、103のローレンシウムまで、10元素ずつ一覧されます。次の10元表に進む時は、1を、始めからやりなおす時は、2を、終えたい時は、0を、それぞれ押してください。

(図D参照)



G



H



カクニン テスト ②

出題された元素の元素記号を答えるテストです。アルファベットの
の大文字と小文字で答えましょう。そして、**CR**キーで入力してく
ださい。正解の場合は、ケツカの欄に○がつきます。間違っていた
場合は、×がつき、セイカイの欄に答えがあらわれます。画面左上
のセイカイのかこみには、その項目の正解数が表示されます。(図
F参照)

その項目の全問題を終えた時、または、途中で数字の0に**CR**キー
を押した場合、マチガイの画面に移り、その項目でわからなかった元
素記号が一覧されます。(図G参照) また、マチガイの画面の時
には、どのキーを押してもサイトテンの画面に変わります。採点は、
出題数に対する正解数の比率で計算され、100点満点の点数で表示さ
れます。そして、数字の0を押すと、前のTEST MENUの画
面にもどります。(図H参照)

MEMO

MEMO



SEGA[®] 株式会社 セガ・エンタープライゼス

本 社 東京都大田区羽田 1-2-12 〒144 電話 03(742)3171(大代表)

お問合せは本社パーソナルコンピュータ事業部まで

原ソフトウェア著作権者：©ストラットフォード・コンピューターセンター株式会社 1983

本ソフトウェア著作権者：©株式会社セガ・エンタープライゼス 1983

本ソフトウェアのプログラミングと本説明書
の無断複写や転載を禁じます。